

## 木造弥勒仏坐像

この木造弥勒仏坐像は弥勒堂に祀られており、国宝に指定されています。彩色面を保護するため、木造弥勒仏坐像は通常、21年に一度だけ一般公開されます。秘仏として知られるこの像は、前回は高野山の開創1,200年を記念して2015年に公開されました。

祀られている建物と同じく、この坐像は平安時代（794-1185）に造られました。891年という日付と彫刻者の名が像に刻まれています。穏やかな仏像は、緻密に彩色され金箔が貼られた蓮の台座で足を組んで座しています。この台座は後に付け加えられたもので、江戸時代（1603-1868）の芸術様式や技巧を反映しています。